

住之江区の野鳥観察スポット

ようこそ野鳥園臨港緑地へ!

トレードセンター前駅から南港緑道を歩いて約13分。

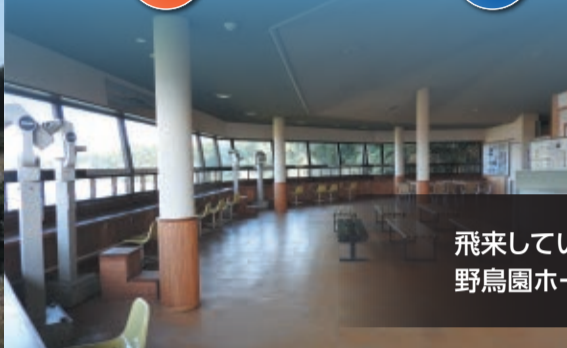
そこには静かな野鳥の楽園が広がっています。

住之江区民の皆さま、野鳥観察に、お散歩に、野鳥の写真撮影に、ぜひお越しください!



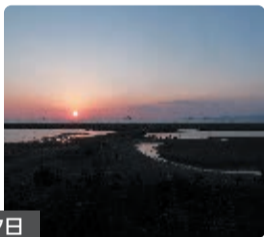
- 住所** 南港北3-5-30
- アクセス**
 - ニュートラム南港ポートタウン線 トレードセンター前駅より徒歩約13分
 - 無料駐車場有り(約20台)
- 開園時間** 9:00~17:00 入園料無料
- 休園日** 毎週水曜日、12月28日(木)~1月4日(木)

飛来している野鳥の情報や野鳥写真など野鳥園ホームページをご覧ください



今から35年前、日本で最初の人工干潟としての難事業を経て野鳥園はオープンしました。展望塔からは海水の満ち引きを利用した人工干潟が一望できるほか、美しい夕日や、天気の良い日には淡路島、明石海峡大橋、六甲山系が横一直線に並ぶ様子をご覧ください。

また、園内には緑も広がり大阪市という大都市にいながら豊かな自然を体験することができます。



大阪港に沈む夕日

開園以来、観察された野鳥の種類はなんと、254種類!干潟と林には年間約150種類の野鳥が訪れます。

中でも注目は、近年、世界的に減少傾向にあるシギやチドリなどの渡り鳥が飛来していることです。渡り鳥たちは、春はシベリアへ、秋はオーストラリアへ長距離移動をする途中に、休息のため野鳥園へ立ち寄ります。



メダイチドリ・トウネン

次の旅に備え、渡り鳥たちは野鳥園で小さなエビやカニ、ゴカイなどのえさを採ります。渡り鳥たちにとって豊かな干潟はなくてはならない大切な存在なのです。

渡り鳥を支え、また、渡り鳥と人を繋ぐ存在として、野鳥園はこれからも多くの野鳥を見守り続けていきます。



干潟でカニを捕まえたホウロクシギ

バードウォッチング、始めてみませんか?

休日には展望塔で野鳥ガイドが活躍しています。展望塔に望遠鏡が備え付けてあるので手ぶらでOK。望遠鏡から野鳥の姿が見えたときには、感動です!初心者の方やお子様も大歓迎。(ガイド日はホームページでご確認ください)



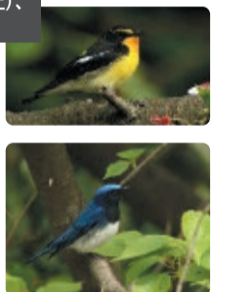
背中に書かれた「野鳥ガイド」の文字が目印!丁寧に解説いたします。

干潟では水辺の鳥を、林では山辺の鳥を楽しむことができます。鳥のさえずりを聞き、緑道を散歩しながら、バードウォッチングするのもいいかもしれません。



春の野鳥観察会の様子

山辺の鳥、キビタキ(上)、オオルリ(下)



- ◆ 干潟の中、周辺護岸や防波堤は立入禁止!釣りも禁止です。
- ◆ 落ちていたヒナを拾わないでください。必ず近くに親鳥がいます。
- ◆ 野鳥の世界に入るときは静かに、やさしい気持ちで!

干潟の生きものたちにもご注目!

野鳥園で見られるのは鳥だけではなく、干潟にもたくさんの生きものが暮らしています。その代表がアカテガニです。

幼生期は海で過ごし、その後は林で暮らすアカテガニ。

真夏の夜、卵を抱えたアカテガニのメスは林から波打ち際へと大移動し、海へ子どもを放ちます。

真夏の野鳥園で感動的な命のドラマに出会えるかも知れません。



アカテガニの移動を見かけたら、ぜひそっと見守ってあげてくださいね!

四季折々の観察会も!

春・秋には渡り鳥や林の鳥の観察会、夏にはアカテガニなどの生きものの観察会、清掃ボランティア活動なども行っています。



「冬のカモ観察会」お申込み受付中!

申込先着順

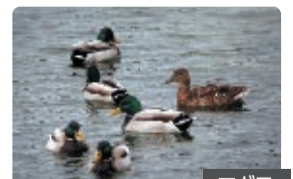
定員 50名

日時 1月27日(土) 15:30~17:15 (15:15から受付開始)

申込方法 メールまたは電話で。(1組6名まで) 参加人数、代表者の氏名・連絡先を明記。

申込受付 1月4日(木)9:00~26日(金)17:00
 ☑nanko-yachouen@city.osaka.lg.jp

冬の夕暮れ時、野鳥園には多くのカモたちがやって来ます。カモたちの可愛らしい姿を観察してみませんか?



マガモ

野鳥園臨港緑地に関する問合せは、市建設局臨港方面管理事務所 ☎6460-7716 まで